

共用装置の利活用

- 電子顕微鏡などの構造解析機器を中心に -

令和6年

11/13 (水)

13:30~16:30

参加無料

事前申込

定員20名(先着順)

【会場】東北大学金属材料研究所 (仙台市青葉区片平2-1-1)

※駐車場はありません(公共交通機関 または 近隣の有料駐車場を利用してください)

第一部 講義及び見学 (13:30~15:30)

開会

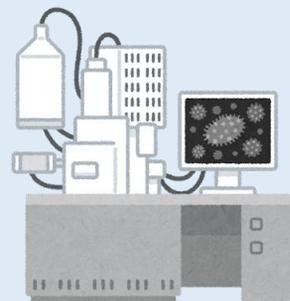
講義「現場の材料・デバイス開発において解析技術の果たす役割」

東北大学金属材料研究所 特任研究員 今野 豊彦 氏

(休憩)

見学 (収束イオンビーム加工装置(FIB-SEM)、透過型電子顕微鏡)

閉会



第二部 個別相談会 (15:30~16:30) ※希望者のみ、事前申込制

- ・共用装置の利用、測定方法などに関する技術相談を受けます
- ・1社あたり20分、最大3社を予定しています
- ・秘密保持の観点から1社ずつ個別対応とするため、待ち時間が発生する場合があります
- ・相談内容や希望者数によっては、事前に調整のうえ、別日に面談させていただく場合があります

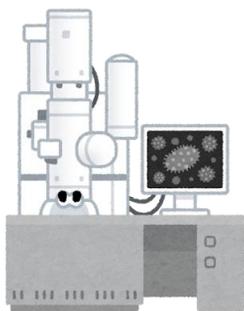
【申込み】11/6(水)まで (先着順)

みやぎ電子申請サービスにより申込み

<https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi2/uketsuke/form.do?id=1725584997243>



↑申込み↑



【問合せ】KCみやぎ推進ネットワーク事務局

kc@pref.miyagi.lg.jp



↑問合せ↑

【主催】宮城県

【共催】東北大学ナノテク融合技術支援センター